

# 平成25年度現地視察学習会（根室訪問）平成25年 10月19日（土）20日（日）

北方領土の返還を求める都民会議は、昭和58年に都内の各種民間団体と行政機関が協力して結成された団体であり、東京都における返還運動の母体として、政府機関とも連携をとりながら様々な運動を展開しています。

北方領土問題の解決のためには、政府レベルにおいてロシアとの外交交渉を粘り強く継続していく必要がありますが、この交渉を後押しする最大の力は、北方領土の返還を求める一致した国民世論です。

そこでこのたび、都内の教員の皆様に北方四島の姿を直接見ていただき、次代を担う世代への北方領土問題教育に役立てるために、現地視察学習会（研修）を開催いたします。



## ■主な行程（予定）

- ・羽田空港集合
- ・北方四島交流センター視察
- ・元島民からの体験談
- ・地元教員による授業等に関する講義
- ・納沙布岬から北方領土を視察 など
- ・羽田空港解散

## ■開催日

平成25年10月19日（土）20日（日）一泊二日



## ■定員 20名（予定）※定員を超えた場合ご参加いただけない場合があります。

参加条件は以下のとおりです。

- ①都内在勤の教職員であること
- ②都民会議内に設置されている教育者会議に加入していただけること
- ③本学習会の成果として、社会科又はその他科目の授業等で、当学習会成果を活用していただけること（公開授業など※詳細は別紙）
- ④参加に当たっての動機や研修に期待することなど、A4サイズ1枚程度でまとめたものを申込時にご提出いただけること

■参加費 10,000円

■申込期限 平成25年7月30日（火）

都民会議の活動についてはホームページをご覧ください。  
<http://www.hoppoutominkaigi.jp/>

## ■お申込み方法

「参加票」、「現地視察学習会（根室訪問）参加動機等」及び「現地学習会（根室訪問）活用実施計画票」にご記入いただき、「参加票」の参加者氏名欄に記名・押印の上、下記担当まで郵送によりお申し込みください。

※参加にあたっては、必ず所属長の承認を得た上で参加票を提出してください。また、学習会終了後学習会をどのように活用したかについて、授業等での活用後「現地学習会（根室訪問）活用実施報告書」をご提出下さい。（「参加票」等はコピーしてご使用ください。ホームページにも同じものを掲載しています。）

## ■主催

北方領土の返還を求める都民会議 ・ ・ ・ 担当：三角・吉村  
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1都庁第一本庁舎11階（東京都知事本局外務部外務課内）  
Tel：03-5388-2239（直通） Fax：03-5388-1215 メール：info@hoppoutominkaigi.jp



北方領土返還要求運動  
シンボルマーク